

## 2 定点把握の対象(五類感染症)

**インフルエンザ定点報告:**平成 31 年の年間報告数は 13,314 名で、前年の 16,291 名から減少した(前年比 0.82)。その患者割合は 20 歳未満が多く、全体の 67.7%を占め、特に 10～14 歳が全体の 13.9%と多かった。

インフルエンザ年齢階級別報告数

	～ 5ヶ月	～ 11ヶ月	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳
報告数(人)	63	179	584	578	715	786	872	801	715	660	562
割合(%)	0.5	1.3	4.4	4.3	5.4	5.9	6.5	6.0	5.4	5.0	4.2

	10～ 14歳	15～ 19歳	20～ 29歳	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80歳 以上	合計
報告数(人)	1,855	645	680	967	827	590	593	333	309	13,314
割合(%)	13.9	4.8	5.1	7.3	6.2	4.4	4.5	2.5	2.3	

**小児科定点報告:**前年と比較して報告数が 10%以上増加した疾病は、6 疾病あり、特に伝染性紅斑(前年比 8.05)、手足口病(前年比 2.52)が著しく増加した。報告数が 10%以上減少した疾病は、3 疾病あり、特に流行性耳下腺炎(前年比 0.46)が著しく減少した。

**眼科定点報告:**流行性角結膜炎の報告数は 176 名で前年の 120 名より増加(前年比 1.47)した。年齢階級別には、30 歳代 42 名(23.9%)、20 歳未満 28 名(15.9%)、40 歳代 22 名(12.5%)の順に報告が多かった。急性出血性結膜炎の報告は 1 名であった。

**基幹定点週報告:**前年と比較して報告数が 10%以上増加した疾病は、細菌性髄膜炎 7 名(前年比 1.40)、感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)63 名(前年比 1.13)の 2 疾病であった。報告数が 10%以上減少した疾病は、無菌性髄膜炎 11 名(前年比 0.58)の 1 疾患であり、またクラミジア肺炎(オウム病を除く)(前年 1 名)の届出はなかった。前年並みの報告数の疾病は、マイコプラズマ肺炎(前年比 1.05)の 1 疾患であった。

**性感染症月報告:**前年と比較して報告数が 10%以上増加した疾病は、性器ヘルペスウイルス感染症 137 名(前年比 1.29)、尖圭コンジローマ 59 名(前年比 1.20)、性器クラミジア感染症 274 名(前年比 1.10)、の 3 疾病であった。10%以上減少した疾病は淋菌感染症 95 名(前年比 0.86)であった。

**基幹定点月報告:**メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症(MRSA)の報告数は 221 名で、昨年の 204 名よりやや増加(前年比 1.08)した。ペニシリン耐性肺炎球菌感染症(PRSP)の報告数は 15 名でやや減少(前年比 0.88)し、薬剤耐性緑膿菌感染症(MRRP)及び薬剤耐性アシネトバクター(MDRA)の報告はなかった。

平成31年五類感染症 定点把握疾病の報告数

単位：上段 人 (下段) 定点当たり報告数

定点種別	疾病名	平成30年 佐賀県	平成31年 佐賀県	当年/前年	平成31年 全国*
インフルエンザ* (週報)	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	16,291 (428.71)	13,314 (350.37)	0.82	1,876,077 (379.77)
小児科 (週報)	RSウイルス感染症	1,173 (53.32)	1,331 (60.5)	1.13	140,091 (44.39)
	咽頭結膜熱	864 (39.27)	1,025 (46.59)	1.19	75,448 (23.91)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,728 (78.55)	2,484 (112.91)	1.44	355,086 (112.51)
	感染性胃腸炎	5,542 (251.91)	4,117 (187.14)	0.74	809,145 (256.38)
	水痘	353 (16.05)	491 (22.32)	1.39	56,798 (18)
	手足口病	1,464 (66.55)	3,682 (167.36)	2.52	402,529 (127.54)
	伝染性紅斑	134 (6.09)	1,079 (49.05)	8.05	108,223 (34.29)
	突発性発しん	766 (34.82)	774 (35.18)	1.01	64,519 (20.44)
	ヘルパンギーナ	1,217 (55.32)	1,051 (47.77)	0.86	97,069 (30.76)
	流行性耳下腺炎	93 (4.23)	43 (1.95)	0.46	15,152 (4.8)
眼科 (週報)	急性出血性結膜炎	4 (1.33)	1 (0.33)	0.25	343 (0.49)
	流行性角結膜炎	120 (40)	176 (58.67)	1.47	23,077 (33.25)
基幹 (週報)	細菌性髄膜炎	5 (0.83)	7 (1.17)	1.40	477 (1)
	無菌性髄膜炎	19 (3.17)	11 (1.83)	0.58	811 (1.69)
	マイコプラズマ肺炎	41 (6.83)	43 (7.17)	1.05	6,070 (12.67)
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1 (0.17)	- (-)	0.00	95 (0.2)
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	56 (9.33)	63 (10.5)	1.13	4,694 (9.8)
性感染症 (月報)	性器クラミジア感染症	250 (35.71)	274 (39.14)	1.10	27,221 (27.69)
	性器ヘルペスウイルス感染症	106 (15.14)	137 (19.57)	1.29	9,413 (9.58)
	尖圭コンジローマ	49 (7)	59 (8.43)	1.20	6,263 (6.37)
	淋菌感染症	110 (15.71)	95 (13.57)	0.86	8,205 (8.35)
基幹 (月報)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	204 (34)	221 (36.83)	1.08	16,240 (33.83)
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	17 (2.83)	15 (2.5)	0.88	1,754 (3.65)
	薬剤耐性緑膿菌感染症	2 (0.33)	- (-)	0.00	127 (0.26)
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0.00	- (-)

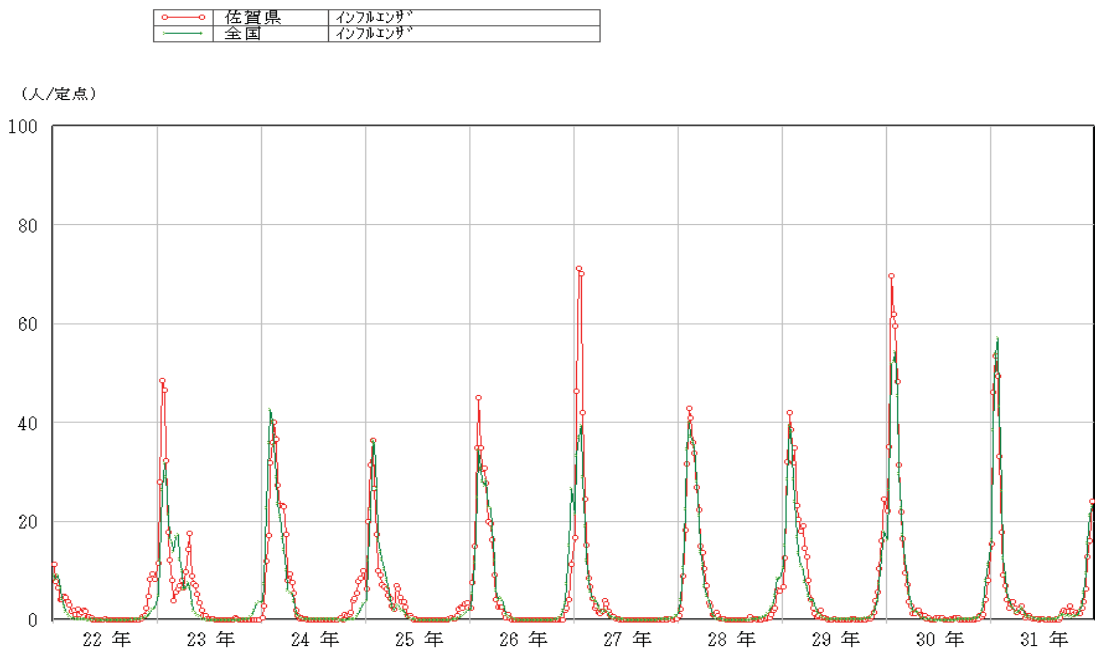
\*全国のデータは令和元年3月9日現在のNESID年報暫定還元データ

(1) インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)

平成31年第1週から定点当たりの報告数が注意報レベルの10を超え(15.36)、第2週には警報レベル(30)を超えた(46.18)。更に第3週にピークとなり(53.36)、その後減少に転じた。平成31年に定点医療機関から提出された検体のインフルエンザウイルス検出状況は多い順に、A(H3)香港型 69例、A(H1)pdm09 62例、B型(ビクトリア系統)11例でB型(山形系統)の検出は無かった。



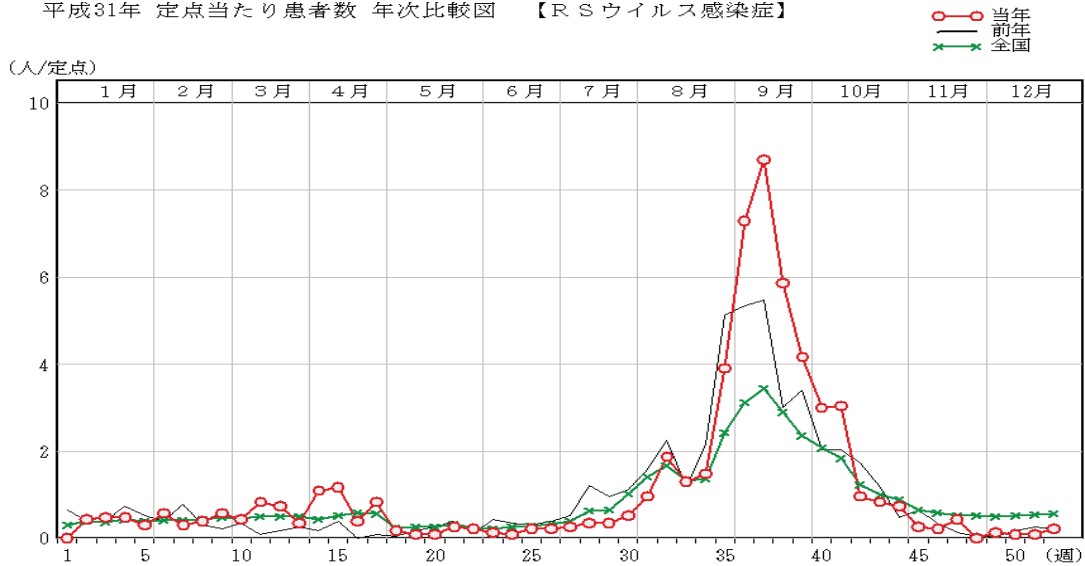
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【インフルエンザ】



## (2)RSウイルス感染症

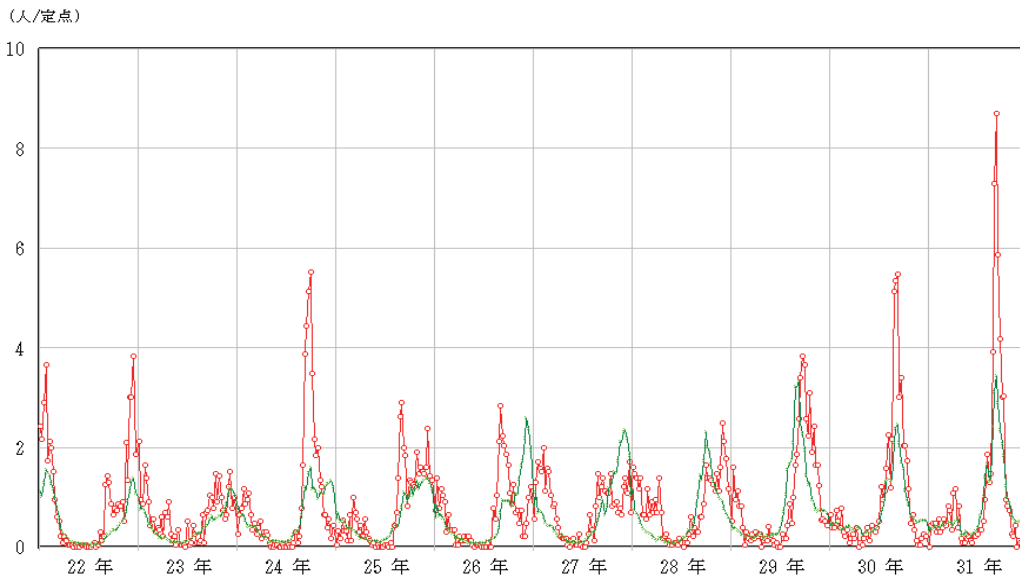
平成31年の報告数は1,331名、定点当たりの当年/前年比は1.13で増加し、特に9月(37週)のピーク時は、定点当たり報告数が8.70であった。年齢階級別報告数で多かったのは順に、1歳児540名(40.6%)、1歳未満児386名(29.0%)、2歳児235名(17.7%)で、2歳児以下が87.2%を占めた。

平成31年 定点当たり患者数 年次比較図 【RSウイルス感染症】



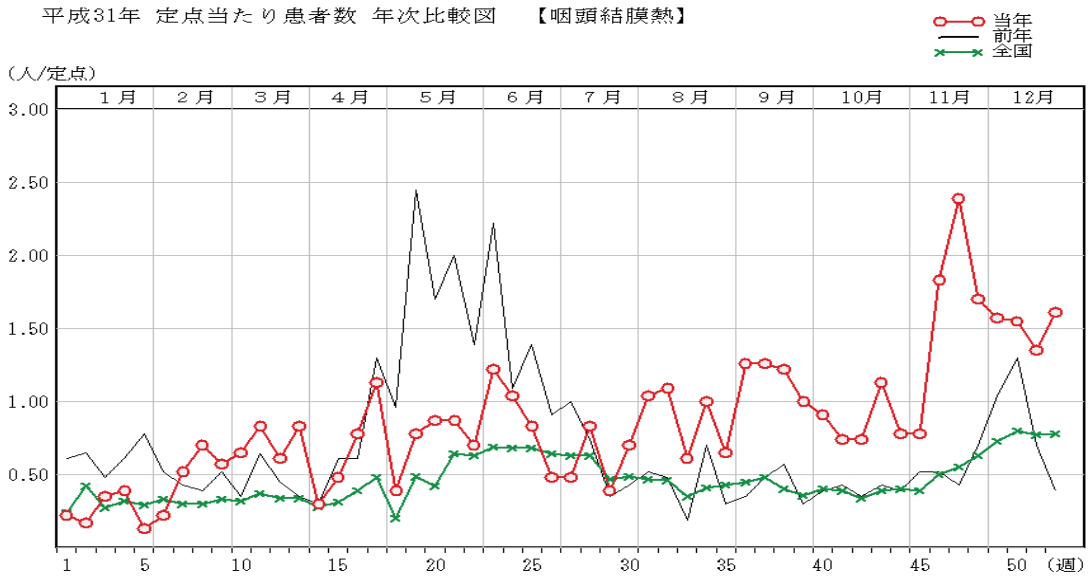
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【RSウイルス感染症】

○	佐賀県	RSウイルス感染症
—	全国	RSウイルス感染症

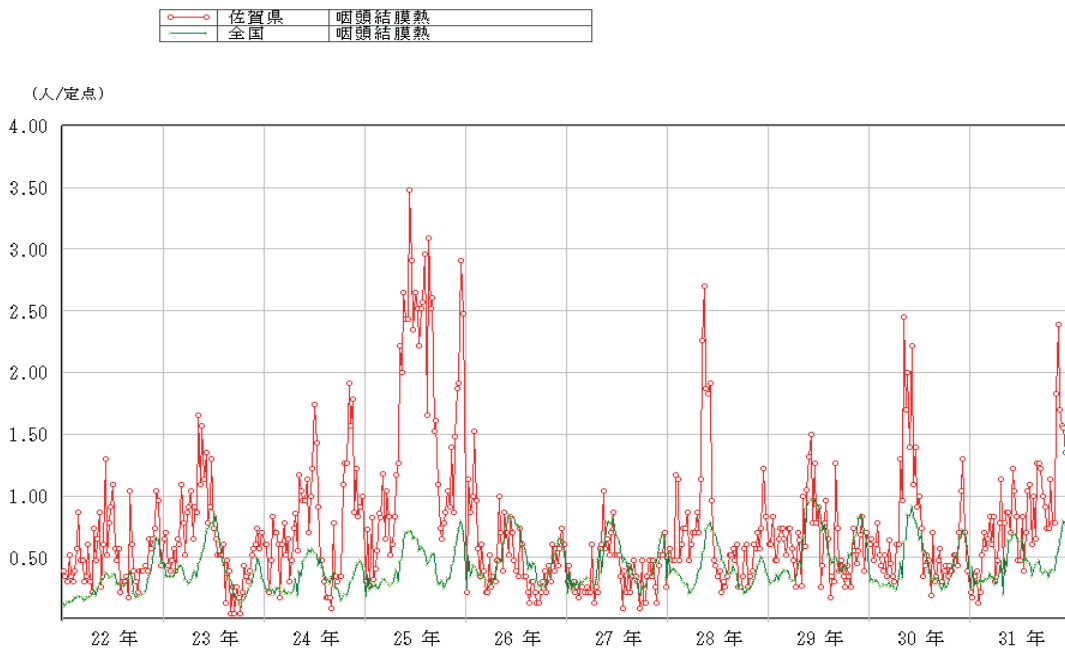


### (3) 咽頭結膜熱

平成 31 年の報告数は 1,025 名、定点当たり 46.59 で、当年/前年比は 1.19 と増加し、特にピーク時の 11 月(47 週)は定点当たり報告数が 2.39 であった。年齢階級別で多かったのは順に、1 歳児 310 名(30.2%)、2 歳児 182 名(17.8%)、3 歳児 165 名(16.1%)であり、1歳から3歳児までが 64.1%を占めた。また警報レベル 3 を超えることはなかった。

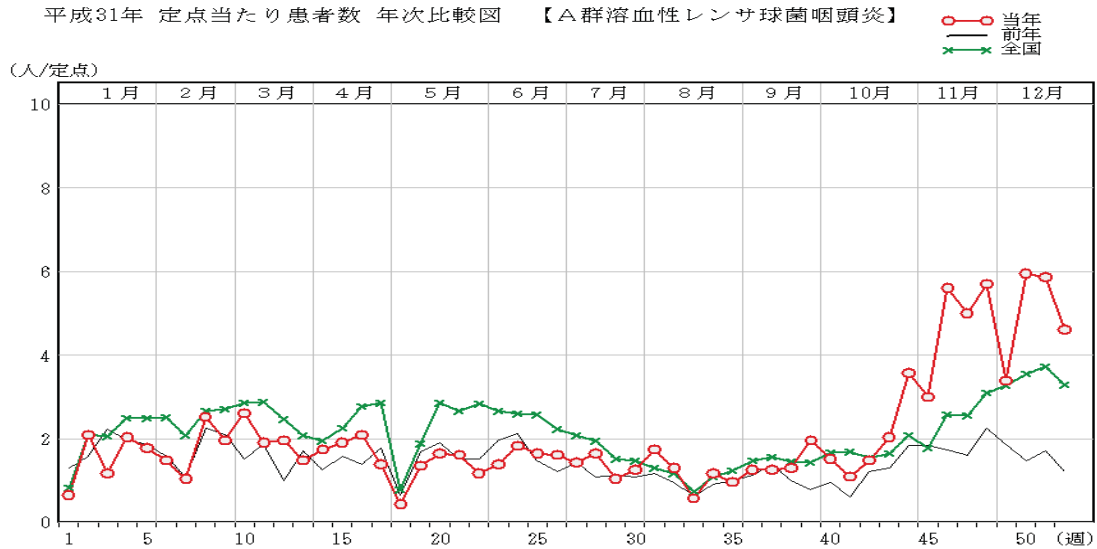


平成 31 年 定点当たり患者数 年次推移図 【咽頭結膜熱】

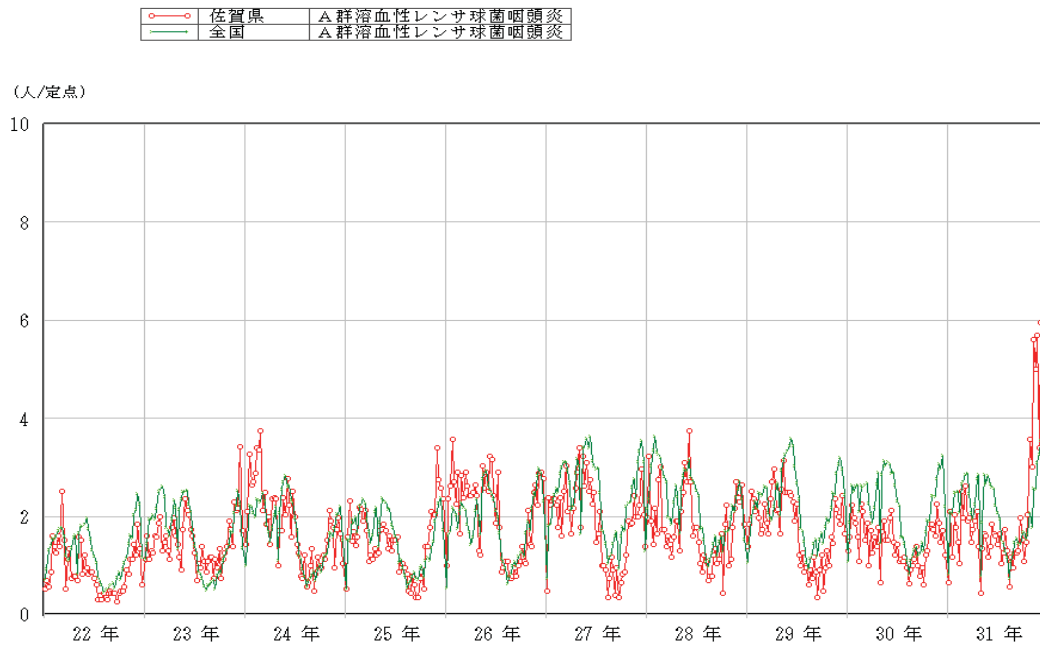


#### (4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

平成31年の報告数は2,484名、定点当たりの当年/前年比は1.44で増加し、特に11月12月が増加した。ピーク時(51週)は定点当たり5.87で警報レベル8を超えることはなかったが11月(44週)～12月(52週)で全体の39.3%であった。年齢階級別で多かったのは順に、4歳児428名(17.2%)、5歳児376名(15.1%)、3歳児332名(13.4%)、で3歳から5歳児が全体の45.7%であった。

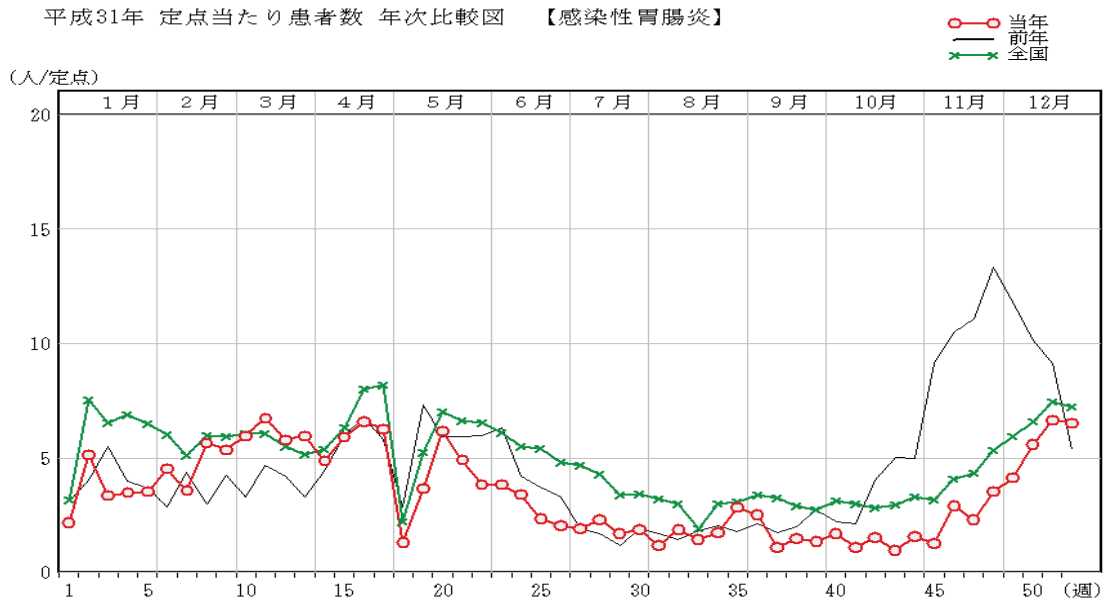


平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

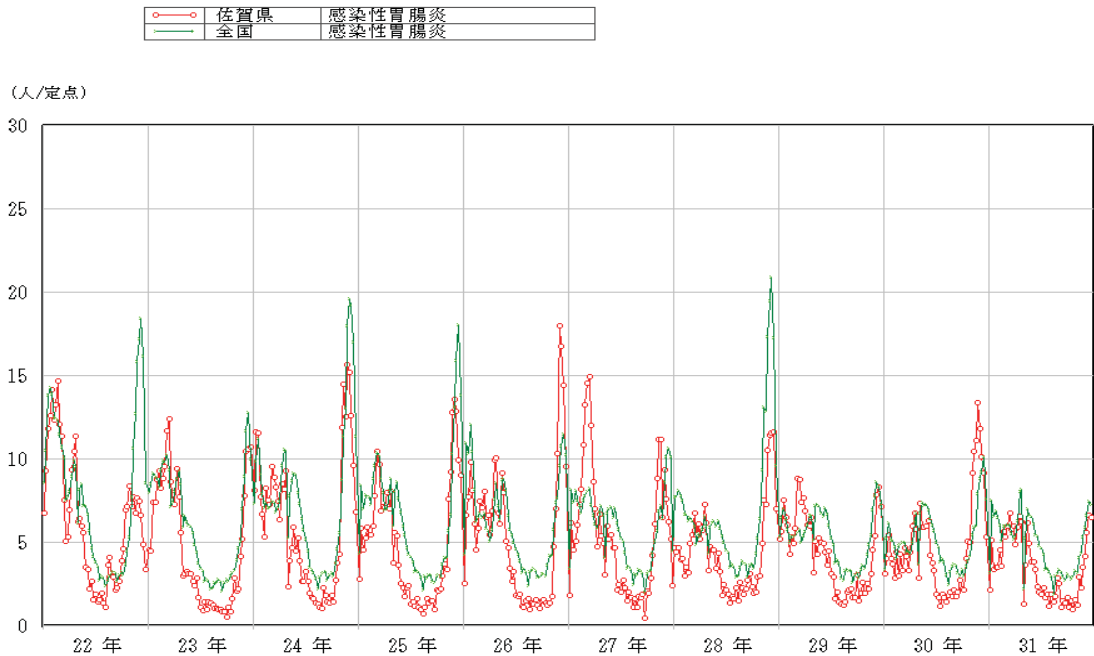


## (5) 感染性胃腸炎

平成31年の報告数は4,117名、定点当たりの当年/前年比は0.74であった。1歳児から6歳児までの総数3,167名で全体の76.9%を占めたが、警報レベル20を超えることはなかった。



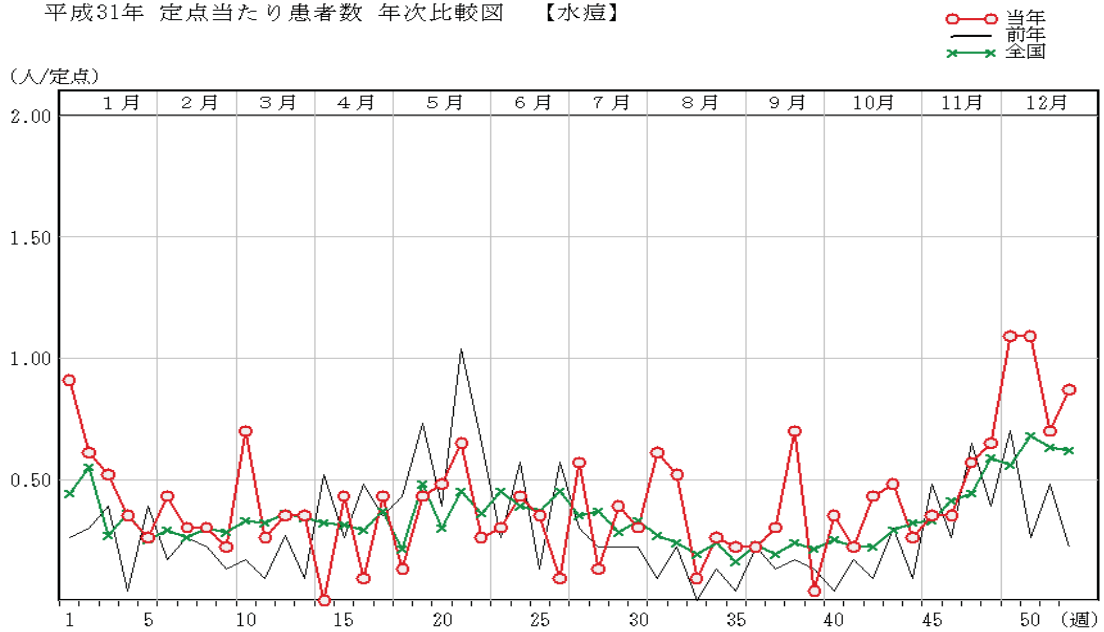
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【感染性胃腸炎】



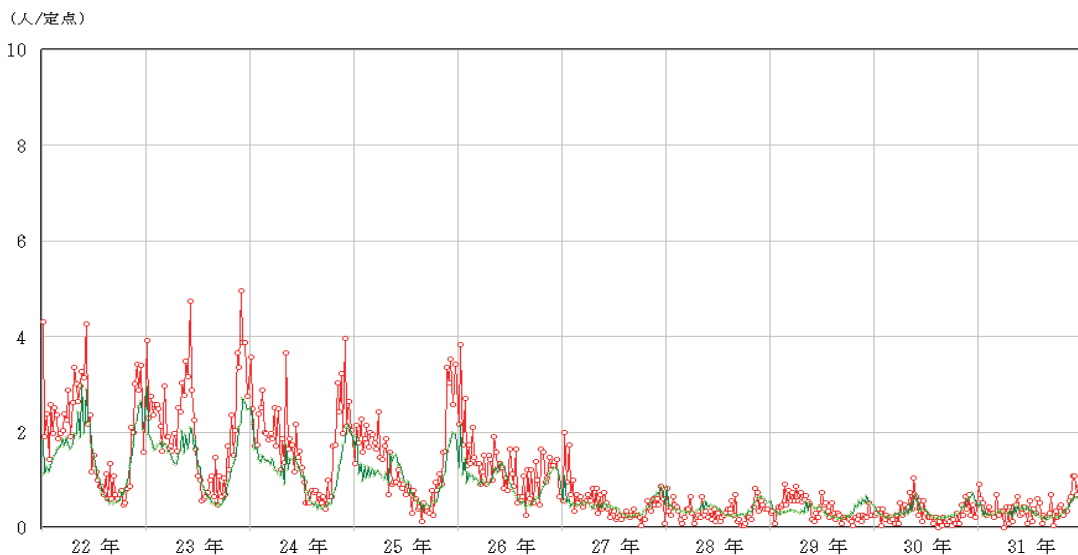
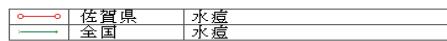
## (6)水痘

平成 31 年の報告数は 491 名で、定点当たりの当年/前年比は 1.39 とやや増加したものの、平成 26 年 10 月から開始された水痘ワクチン定期接種の効果と思われる報告数の減少は継続している。

平成31年 定点当たり患者数 年次比較図 【水痘】



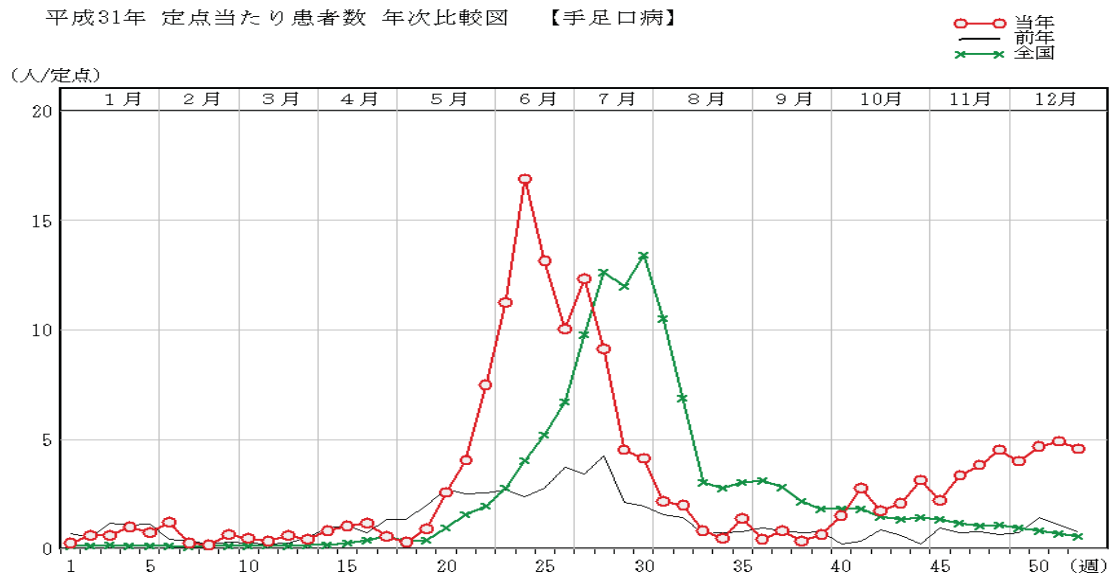
平成 31 年 定点当たり患者数 年次推移図 【水痘】



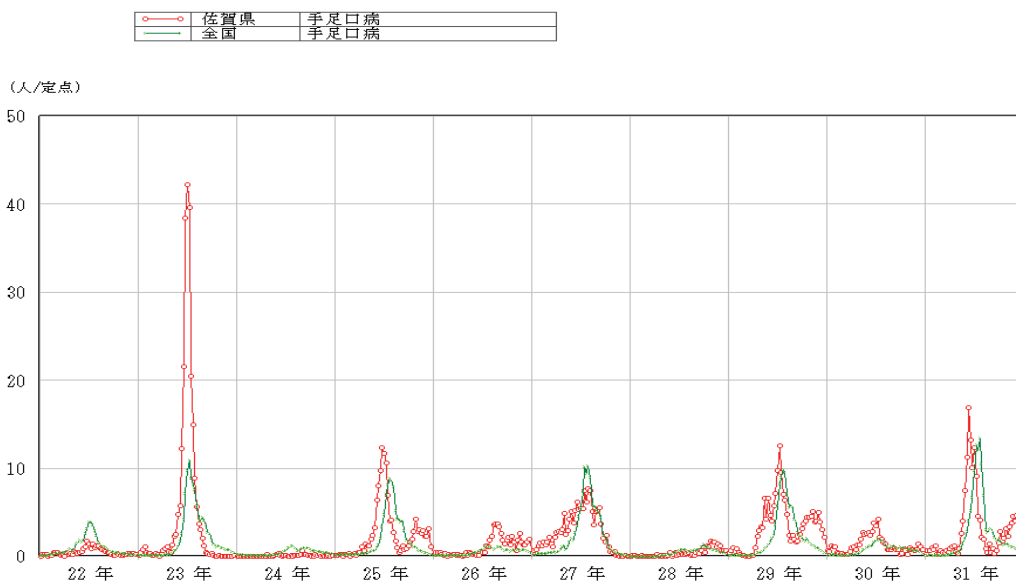


## (7)手足口病

平成31年の報告数は3,682名で、定点当たりの当年/前年比は2.51とかなり増加し、6月(24週)のピーク時では定点当たり報告数が16.91と急増した。特に5月(21週)から7月(29週)にかけて警報レベル5を超えた。また昨年少なかった10月から再度増加傾向を示した。年齢階級別で多かったのは順に、1歳児1,555名(42.2%)、2歳児812名(22.1%)、1歳児未満と3歳児391名(10.6%)であり、3歳児までが64.1%を占めた。

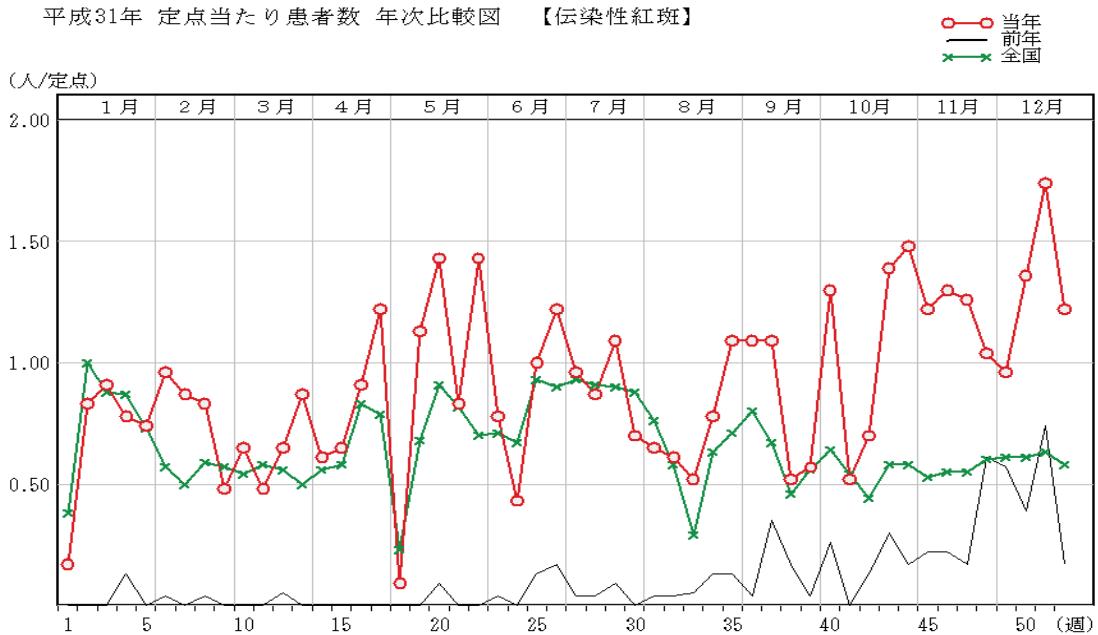


平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【手足口病】

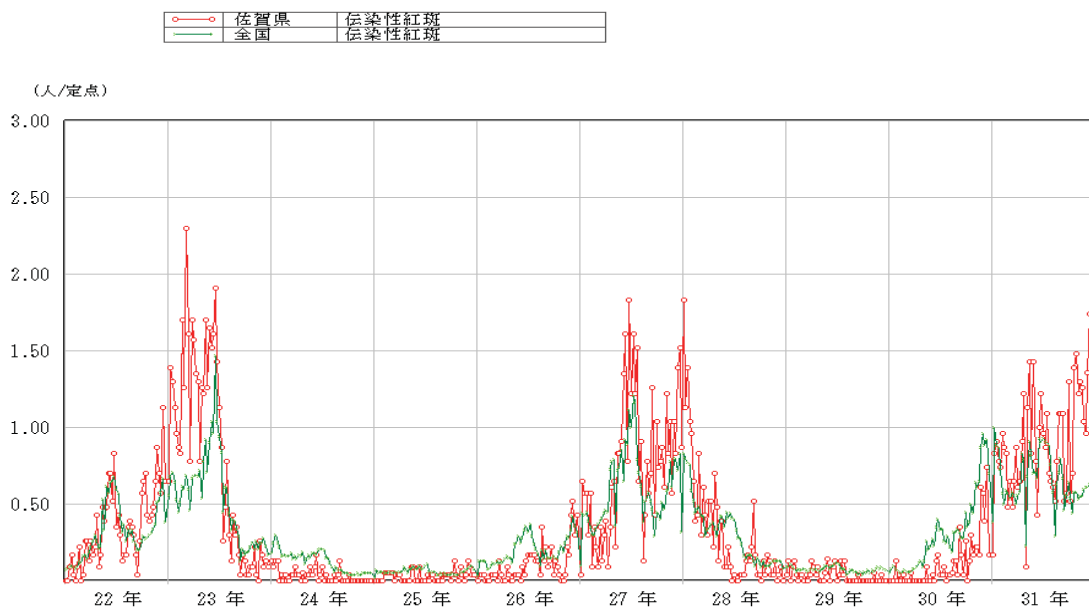


## (8) 伝染性紅斑

平成31年の報告数は1,079名で、定点当たりの当年/前年比は8.05と急増したが、ピーク時の12月(51週)では定点当たり報告数が1.74と警報レベル2を超えることは無かった。年齢階級別で多かったのは、5歳児208名(19.3%)、4歳児189名(17.5%)、3歳児173名(16.0%)の順に多く3歳児～5歳児で全体の52.8%であった。



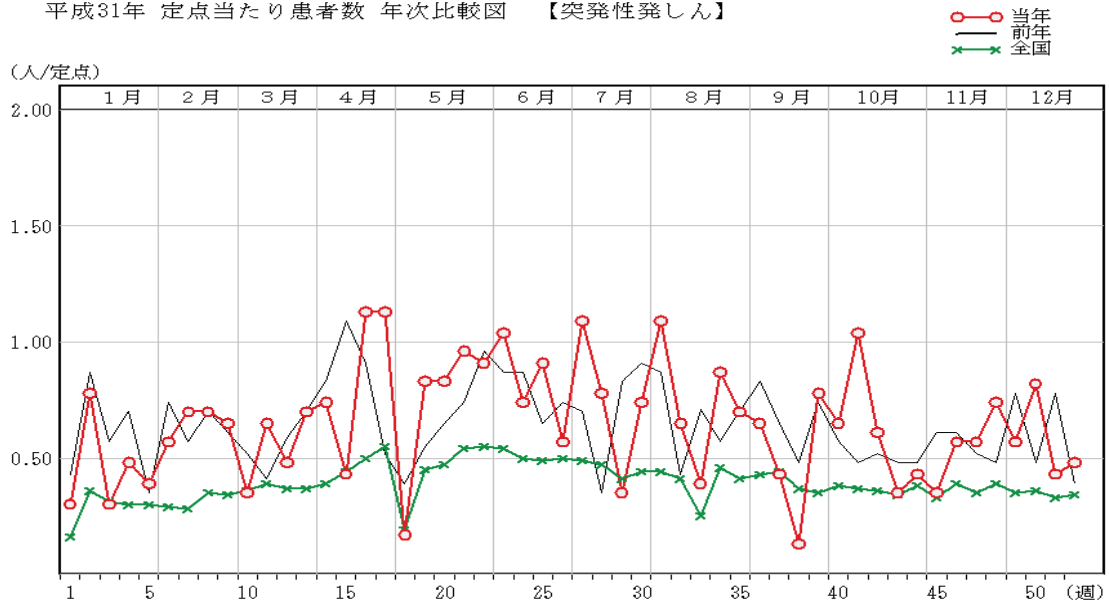
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【伝染性紅斑】



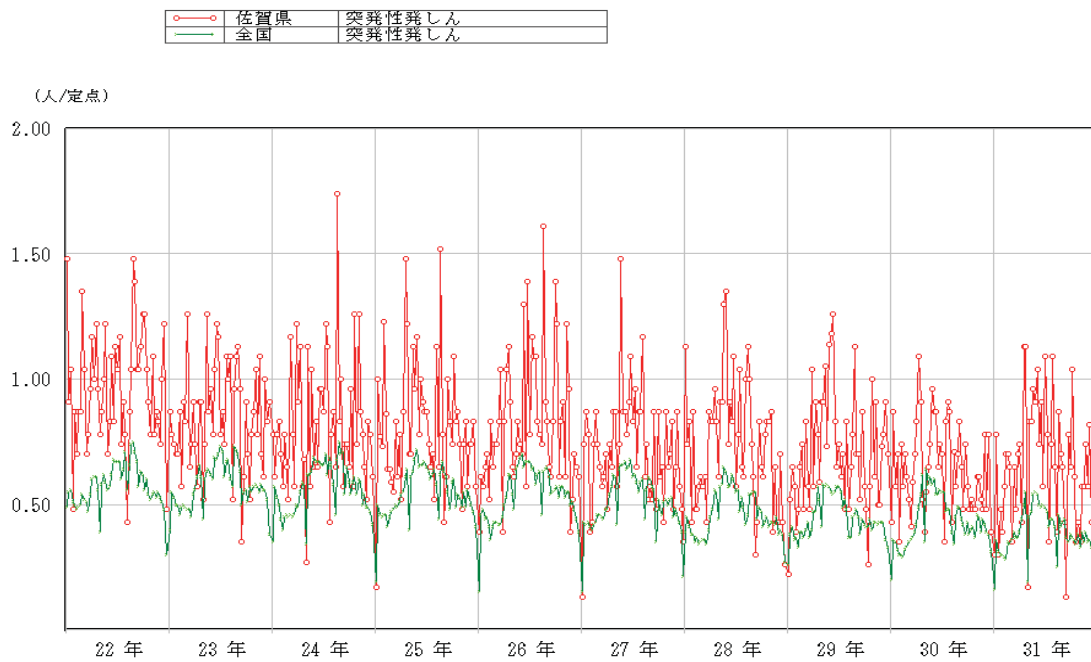
### (9) 突発性発しん

平成31年の報告数は774名で、定点当たりの当年/前年比は1.01であった。年齢階級別で多かったのは順に、1歳児 431名(59.6%)、1歳未満児 273名(35.3%)で、1歳児以下が全体の91.0%を占めた。流行発生警報4を超えることはなかった。

平成31年 定点当たり患者数 年次比較図 【突発性発しん】



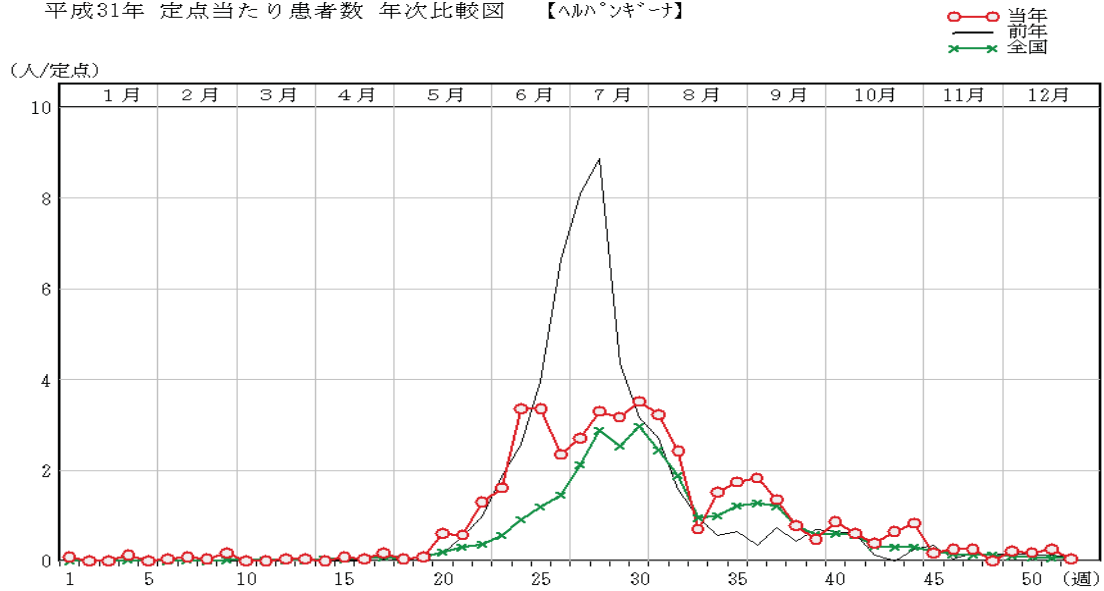
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【突発性発しん】



(10) ヘルパンギーナ

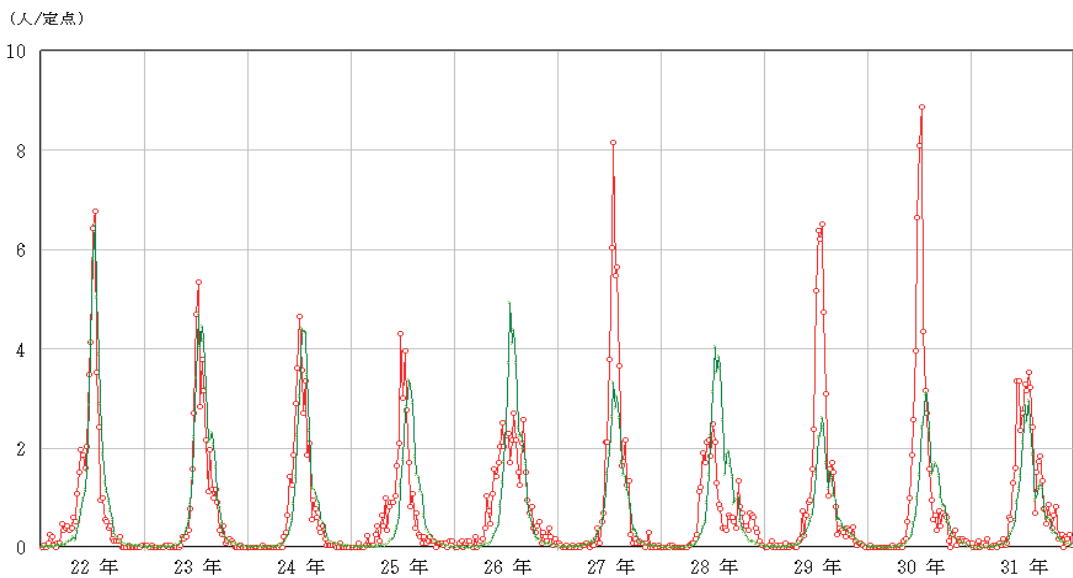
平成31年の報告数は1,051名、定点当たりの当年/前年比は0.86であった。年齢階級別で多かったのは1歳児320名(30.5%)、2歳児251名(23.9%)、3歳児143名(13.6%)であったが、警報レベル6は超えなかった。

平成31年 定点当たり患者数 年次比較図 【ヘルパンギーナ】



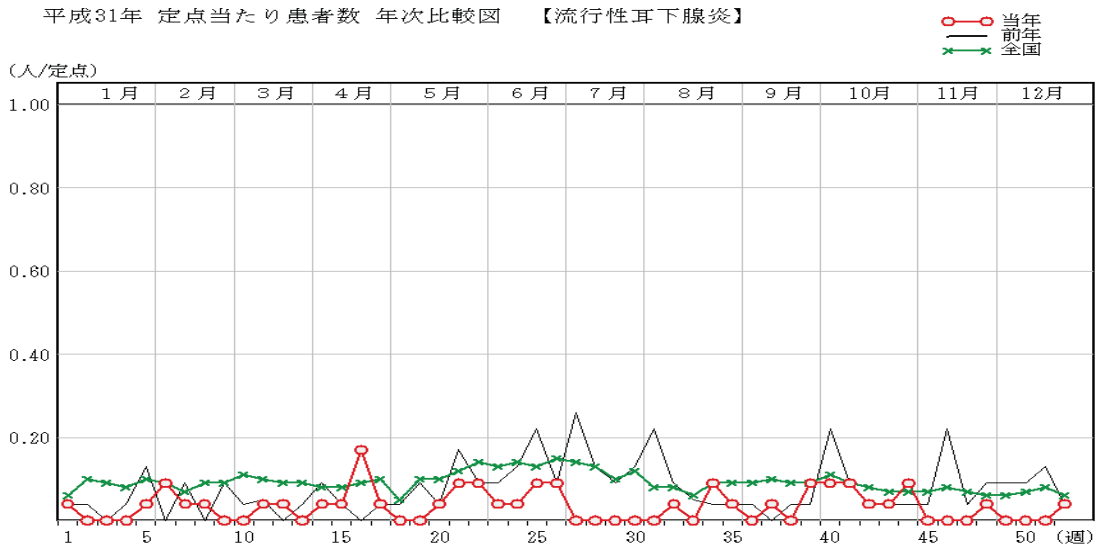
平成31年 定点当たり患者数 年次推移図 【ヘルパンギーナ】

○	佐賀県	ヘルパンギーナ
×	全国	ヘルパンギーナ

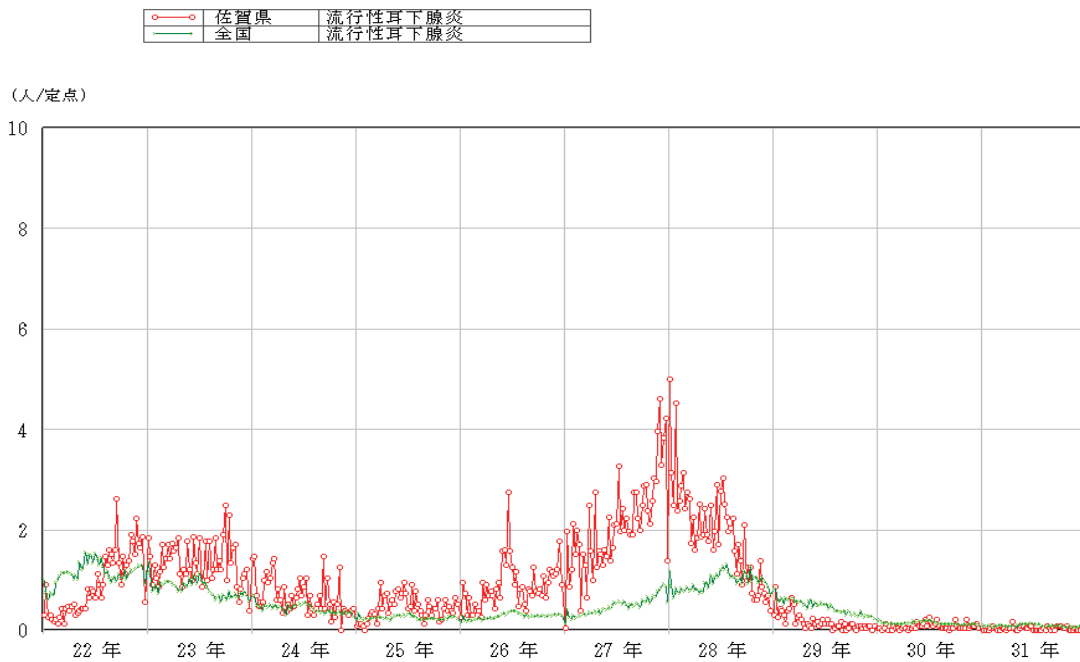


### (11) 流行性耳下腺炎

平成 31 年の報告数は 43 名で、定点当たりの当年/前年比は 0.46 であり、平成 28 年から減少し、平成 31 年も少ない値で推移した。



平成 31 年 定点当たり患者数 年次推移図 【流行性耳下腺炎】



平成 31 年感染症週報 週別患者報告数 1

単位：人

週	期間	インフルエンザ 定点	小児科定点								
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	
1	1/1~1/6	599		5	15	50	22	6	4	7	
2	1/7~1/13	1801	10	4	48	118	14	14	19	18	
3	1/14~1/20	2081	11	8	27	77	12	14	21	7	
4	1/21~1/27	1923	11	9	47	80	8	23	18	11	
5	1/28~2/3	1294	7	3	41	81	6	17	17	9	
6	2/4~2/10	691	13	5	34	104	10	28	22	13	
7	2/11~2/17	356	7	12	24	82	7	6	20	16	
8	2/18~2/24	271	9	16	58	130	7	4	19	16	
9	2/25~3/3	160	13	13	45	123	5	15	11	15	
10	3/4~3/10	95	10	15	60	137	16	11	15	8	
11	3/11~3/17	140	19	19	44	155	6	8	11	15	
12	3/18~3/24	140	17	14	45	133	8	14	15	11	
13	3/25~3/31	96	8	19	34	137	8	10	20	16	
14	4/1~4/7	62	25	7	40	112	0	19	14	17	
15	4/8~4/14	86	27	11	44	136	10	24	15	10	
16	4/15~4/21	106	9	18	48	151	2	27	21	26	
17	4/22~4/28	60	19	26	32	144	10	13	28	26	
18	4/29~5/5	16	4	9	10	30	3	7	2	4	
19	5/6~5/12	30	2	18	31	84	10	21	26	19	
20	5/13~5/19	37	2	20	38	142	10	59	33	19	
21	5/20~5/26	15	6	20	37	113	15	93	19	22	
22	5/27~6/2	7	5	16	27	88	6	172	33	21	
23	6/3~6/9	7	3	28	32	88	7	259	18	24	
24	6/10~6/16	11	2	24	42	78	10	389	10	17	
25	6/17~6/23	2	5	19	38	54	8	303	23	21	
26	6/24~6/30	9	5	11	37	47	2	231	28	13	
27	7/1~7/7	8	6	11	33	44	13	284	22	25	
28	7/8~7/14	2	8	19	38	53	3	210	20	18	
29	7/15~7/21		8	9	24	39	9	104	25	8	
30	7/22~7/28	5	12	16	29	43	7	95	16	17	
31	7/29~8/4		22	24	40	27	14	50	15	25	
32	8/5~8/11	3	43	25	30	43	12	46	14	15	
33	8/12~8/18	3	30	14	13	33	2	19	12	9	
34	8/19~8/25	6	34	23	27	40	6	11	18	20	
35	8/26~9/1	3	90	15	22	65	5	32	25	16	
36	9/2~9/8	13	168	29	29	58	5	10	25	16	
37	9/9~9/15	61	200	29	29	25	7	19	25		
38	9/16~9/22	79	135	28	30	34	16	8	12		
39	9/23~9/29	66	96	23	45	31	1	15	13		
40	9/30~10/6	67	69	21	35	39	8	35	30		
41	10/7~10/13	108	70	17	25	25	5	64	12		
42	10/14~10/20	67	22	17	34	35	10	40	16		
43	10/21~10/27	39	19	26	47	22	11	48	32		
44	10/28~11/3	55	17	18	82	36	6	72	34		
45	11/4~11/10	52	6	18	69	29	8	51	28		
46	11/11~11/17	53	5	42	129	67	8	77	30		
47	11/18~11/24	91	10	55	115	53	13	88	29		
48	11/25~12/1	143		39	131	81	15	104	24		
49	12/2~12/8	241	3	36	78	95	25	92	22		
50	12/9~12/15	486	2	34	131	123	24	103	30		
51	12/16~12/22	628	2	31	135	153	16	113	40		
52	12/23~12/29	940	5	37	106	150	20	105	28		
	合計	13,314	1,331	1,025	2,484	4,117	491	3,682	1,079	570	

平成 31 年感染症週報 週別患者報告数 2

単位：人

週	期間	小児科定点		眼科定点		基幹定点				
		ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)
1	1/1~1/6	2	1							
2	1/7~1/13				1			1		
3	1/14~1/20									
4	1/21~1/27	3								2
5	1/28~2/3		1		2			1		
6	2/4~2/10	1	2		1	1		1		2
7	2/11~2/17	2	1					3		1
8	2/18~2/24	1	1					1		1
9	2/25~3/3	4			1					6
10	3/4~3/10				1					3
11	3/11~3/17		1					1		6
12	3/18~3/24	1	1		1					8
13	3/25~3/31	1			5					3
14	4/1~4/7		1		1			1		1
15	4/8~4/14	2	1		6			4		5
16	4/15~4/21	1	4		6			2		6
17	4/22~4/28	4	1		4					5
18	4/29~5/5	1			2			1		3
19	5/6~5/12	2			2		1			5
20	5/13~5/19	14	1		3		1			
21	5/20~5/26	13	2		1					2
22	5/27~6/2	30	2	1			1			1
23	6/3~6/9	37	1		10			1		
24	6/10~6/16	77	1		11					1
25	6/17~6/23	77	2		3			1		
26	6/24~6/30	54	2		5			2		
27	7/1~7/7	62			1					
28	7/8~7/14	76			2	1	1			
29	7/15~7/21	73			3					
30	7/22~7/28	81			3					
31	7/29~8/4	74			1					
32	8/5~8/11	56	1							
33	8/12~8/18	16			4	1				
34	8/19~8/25	35	2		24	1	2			
35	8/26~9/1	40	1		11	1				
36	9/2~9/8	42			6		1	1		
37	9/9~9/15	31	1		3	1		2		
38	9/16~9/22	18			12		1	2		
39	9/23~9/29	11	2		7					1
40	9/30~10/6	20	2		3			2		
41	10/7~10/13	14	2		7			3		
42	10/14~10/20	9	1		2			3		
43	10/21~10/27	15	1		2			2		
44	10/28~11/3	19	2		2		1			
45	11/4~11/10	4			9					
46	11/11~11/17	6			3					
47	11/18~11/24	6			2			1		
48	11/25~12/1		1		1			4		1
49	12/2~12/8	5					1	1		
50	12/9~12/15	4			1					
51	12/16~12/22	6			1					
52	12/23~12/29	1	1			1		3		
	合計	1,051	43	1	176	7	11	43	0	63

平成 31 年感染症週報 年齢階級別報告数

単位：人

年齢区分	インフルエンザ定 点	小児科定点							
	インフルエンザ*	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性 発しん
～5ヶ月	63	135	3	2	24	6	20		7
～11ヶ月	179	251	108	13	277	29	371	7	266
1歳	584	540	310	128	822	52	1,555	57	431
2歳	578	235	182	208	628	15	812	77	51
3歳	715	105	165	332	464	35	391	173	13
4歳	786	46	106	428	397	55	262	189	3
5歳	872	12	65	376	327	52	116	208	2
6歳	801	3	40	289	228	55	52	136	1
7歳	715	1	18	201	165	64	28	97	
8歳	660		9	153	134	46	22	62	
9歳	562		4	117	122	35	13	26	
10～14歳	1,855	2	13	180	266	45	24	42	
15～19歳	645			11	60	2	1	2	
20～29歳	680								
30～39歳	967								
40～49歳	827								
50～59歳	590	1	2	46	203		15	3	
60～69歳	593								
70～79歳	333								
80歳以上	309								
合計	13,314	1,331	1,025	2,484	4,117	491	3,682	1,079	774

単位：人

年齢区分	小児科定点		眼科定点		基幹定点				
	ヘルパンギーナ	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クミア肺炎	感染性 胃腸炎(ロタウイ ルス)
～5ヶ月	12			3					7
～11ヶ月	101			6			2		5
1歳	320	2		7			7		13
2歳	251	11		5			2		16
3歳	143	6		8	1		1		3
4歳	88	5		7			4		5
5歳	62	10	1	3			2		3
6歳	36	5		1			2		2
7歳	9	2		4			2		3
8歳	13	1		2			3		1
9歳	4	1					2		4
10～14歳	11			7			6		
15～19歳				3		1			
20～29歳				28		6	4		
30～39歳				42	2		1		
40～49歳				22		2	2		1
50～59歳	1			14		1			
60～69歳				11	3		1		
70～79歳				3	1	1	2		
80歳以上									
合計	1,051	43	1	176	7	11	43	0	63



平成 31 年 感染症月報 月別報告数

単位：人

月	性感染症定点				基幹定点		
	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染 症	尖圭コンジロー マ	淋菌感染症	メチシリン耐性 黄色ブドウ球 菌感染症	ペニシリン耐性 肺炎球菌感 染症	薬剤耐性緑 膿菌感染症
1月	22	15	5	11	21	2	
2月	24	8	4	6	13	2	
3月	25	10	3	10	14		
4月	28	18	3	4	16	4	
5月	23	15	6	11	23	5	
6月	17	10	9	5	19	1	
7月	26	10	6	8	18	1	
8月	19	16	9	6	18		
9月	25	9	3	12	19		
10月	25	7	3	8	15		
11月	19	8	5	8	26		
12月	21	11	3	6	19		
合計	274	137	59	95	221	15	0

平成 31 年 感染症月報 性感染症定点の性別・年齢階級別報告数

単位：人

年齢区分	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染 症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	男	女	男	女	男	女	男	女
0歳								
1歳～4歳								
5歳～9歳								
10歳～14歳								
15歳～19歳	8	18	1	1	1		6	1
20歳～24歳	58	25	6	6	9	2	24	1
25歳～29歳	45	15	10	12	9	1	17	1
30歳～34歳	26	12	8	9	13	1	17	
35歳～39歳	17	9	5	5	5	1	8	1
40歳～44歳	15		2	4	2	1	5	
45歳～49歳	12		6	5	1	2	3	
50歳～54歳	8	2	10	2	4		10	
55歳～59歳	3		5	5	5			
60歳～64歳	1		13	3	2		1	
65歳～69歳			4	2				
70歳以上			8	5				
合計	193	81	78	59	51	8	91	4

平成 31 年 感染症月報 基幹定点の性別・年齢階級別報告数

単位：人

年齢区分	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染 症	薬剤耐性緑膿菌感染症
0歳			
1歳～4歳	1		
5歳～9歳			
10歳～14歳			
15歳～19歳	2		
20歳～24歳			
25歳～29歳	2		
30歳～34歳	2		
35歳～39歳	1		
40歳～44歳	1		
45歳～49歳	9		
50歳～54歳	6		
55歳～59歳	10	2	
60歳～64歳	20	1	
65歳～69歳	21	4	
70歳以上	146	6	
合計	221	15	0